

日本病理学会 デジタル画像データベース

胃 P-WSI
およそ
2万枚

子宮 P-WSI
およそ
5,000枚

約9万枚のP-WSIが閲覧・ダウンロード可能

✓ 病理学会員は閲覧無料！

✓ AI 研究に利用可能！^{注1)}（原則、倫理審査不要）

✓ 学生実習^{注2)}・生涯学習に！

注1) ダウンロードに別途費用が発生します 注2) 別途契約が必要となります

その他臓器
多数

大腸 P-WSI
およそ
9,000枚

肺 P-WSI
およそ
5,400枚

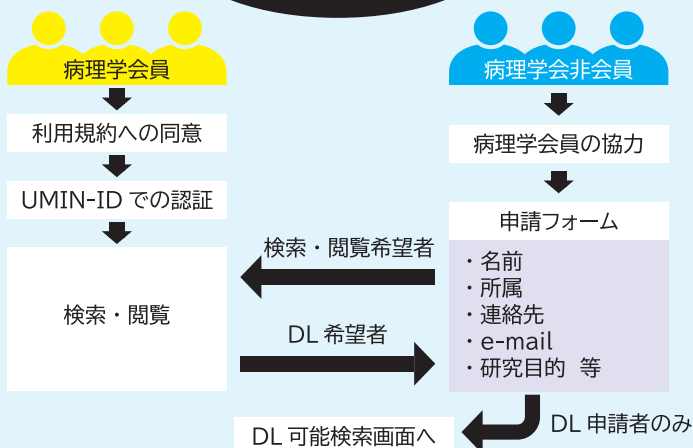
日本病理学会は、日本医療開発機構（AMED）の研究事業

「AI等の利活用を見据えた病理組織デジタル画像（Pathology-Whole Slide Imaging:P-WSI）の収集基盤整備と病理支援システム開発」（平成29年より）

「臨床研究等ICT基盤構築・人工知能実装研究事業～病理診断支援のための人工知能（病理診断支援AI）開発と統合的『AI医療画像知』の創出～」（平成30年より）

にて、Japan Pathology Artificial Intelligence Diagnostics Project（JP-AID）として全国の研究参加施設より病理組織デジタル画像を収集・集約して参りました。複数のAIを開発致しましたが、画像の利活用にあたり、個人情報の匿名化を行いながら、集められたP-WSIを利活用する為にビッグデータのデータベースを集約することと致しました。具体的には13施設から集めた約9万枚のP-WSIが収録されたデータベースで、診断名によるP-WSIの検索が可能となっております。

ご利用の流れ



※詳しくはHPをご確認ください

ご利用料金

DL総枚数 (一定期間内)	価格(税込)
10枚まで	9,900円
100枚まで	99,000円
1,000枚まで	495,000円

利用に際してご不明な点はお問い合わせください。
※別途事務手数料2,200円に加えて



アドレスはこちら

運営体制



日本病理学会 JP-AID データベース推進事業ワーキンググループ
連絡先: jspwsi-project@umin.ac.jp

URL: <https://jpaid.jp/>

病理学会 デジタル画像データベース



2025年4月現在